

2023年度 シラバス原簿						タイトル	講義内容と事前事後学習内容
科目名 英語名	大学院特別講義「日本と世界」 Lectures of special courses of Graduate School ~In Japan and The World~					1 週	事前 2.5hr シラバスの内容を読んでおく。自分が千葉工業大学に入学しようと思った動機を振り返り、まとめておく。
	科目 担当者	小宮 一仁					事後 2.5hr 講義内容を復習し、興味を持った内容をまとめておく。
開講学期		時間数	単位	科目の区分	曜日時限	履修制限	
5・7学期	2	2	選択	木曜日7・8限	特になし		
目的	[目的] 大学院生の知識・教養を高めるとともに、グローバル化した世界における社会問題・時事問題の背景や本質を理解し、問題解決のための考え方、手法を知ることによって、問題解決能力を向上させることを目的とする。					4 週	事前 2.5hr 講義内容を復習し、興味を持った内容をまとめておく。
	[授業概要] 学事顧問及び特別教授が、社会問題・時事問題の事例を取り上げ講義を行う。講義に関連して、問題解決のための課題を出題し、課題を解くことによって問題解決能力の向上をはかる。						事後 2.5hr 講義内容を復習し、興味を持った内容をまとめておく。
注意事項・ 学習アドバイス	※対面形式とオンデマンド配信を併用します。対面形式の授業かオンデマンド配信の授業かは、現在の予定を講義内容の欄に記載してありますが、変更がある場合は前回の授業終了までにお知らせします。 ※この科目は寄付講座ですので、担当講師は千葉工業大学学事顧問及び千葉工業大学特別教授となります。講義に関するお問い合わせは、教務課に連絡して下さい。					6 週	事前 2.5hr 日本の国際物流について調べ、まとめておく。
							事後 2.5hr 講義内容を復習し、興味を持った内容をまとめておく。
到達目標	・自分が学んでいる専門分野について、日本と世界の動向を結びつけて考えることができる。 ・自分が学んでいる専門分野について、日本が世界と強くなっている具体的な一例をあげて、説明することができる。					7 週	事前 2.5hr 日本の重要港湾について調べ、まとめておく。
							事後 2.5hr 講義内容を復習し、興味を持った内容をまとめておく。
評価基準	期末試験 0% 中間試験 0% 小テスト(0回)0% 提出物(1回) 100% プレゼン(0回) 0%					9 週	事前 2.5hr マスメディアの役割について調べて、まとめておく。
	各授業において講義担当者から授業に関連する調査や考察に関する課題が出題される。これらの課題の解答を提出する必要はないが、授業最終週にこれらの課題に関連した提出の必要のある総合課題を2題程度出題し、提出された課題の解答の得点によって成績を評価する。						事後 2.5hr 講義内容を復習し、興味を持った内容をまとめておく。
関連科目	なし					10 週	事前 2.5hr 令和4年度の日本の少子化対策に関連した予算について調べて、まとめておく。
							事後 2.5hr 講義内容を復習し、興味を持った内容をまとめておく。
参考書・参考資料等	必要な場合は授業で提示する。					11 週	事前 2.5hr 和辻哲郎については調べて、まとめておく。
							事後 2.5hr 和辻哲郎は日本の近代を代表する哲学者の一人であるが、とりわけ「風土」という本によって、日本人の自然観を哲学によって語るることができる。和辻の「風土」とおいて、日本人の自然観を確かめておこう。【講義担当：土屋恵一郎特別教授(前明治大学学長)、小宮一仁学事顧問(前千葉工業大学学長)】(対面)
						12 週	事前 2.5hr 入試から、大学での授業、大学生活を振り返って、それが自分の将来に役に立つかどうか
							事後 2.5hr イノベーションを生み出す人材を養成する大学。日本と欧米先進国の大学の違いについて、工学教育を例に紹介し、世界を相手に仕事をするためのヒントを教養する。【講義担当：小宮一仁学事顧問(前千葉工業大学学長)】(対面)
						13 週	事前 2.5hr 講義内容を復習し、興味を持った内容をまとめておく。
							事後 2.5hr 講義内容を復習し、興味を持った内容をまとめておく。